

23日工会第314号

2023年10月5日

国際委員会  
委員 殿

(一社) 日本工作機械工業会  
国際委員会  
委員長 石井常路

## 第1回国際委員会の開催について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

私こと去る5月30日(火)開催の第13回定時総会において、稲葉会長より、改めて、国際委員会委員長を委嘱されました。これまでの経験を活かしながら、当委員会の活動が、会員企業の海外展開の一助となるよう精一杯努めて参りますので、各位には積極的なご参加とご協力をお願い申し上げます。

さて、当委員会では、去る8月31日に開催した幹事会での議論を踏まえ、今期(2023-2024年度)の調査研究は、「インドを軸にアジアにおける工作機械の需要産業」と、「世界のEV動向」の2本をテーマとすることで一致しました。具体的には、従前同様、同地域に積極展開している工作機械関連企業を対象とした市況ヒヤリング及び工場見学、この分野に精通した専門家による講演、さらには現地調査等を計画したいと存じます。

また、今期は、工作機械業界に特化したEPAマニュアルを使ったセミナーの開催などを通じて、会員企業のEPA利活用を積極的に推進することで、輸出を伸ばし、サプライチェーンのレジリエンスを高めたいと考えます。加えて、日工会ブラッセル事務所を活用して、海外人権法制度や、EU最新動向の情報提供にも取り組んで参ります。

この活動計画や今期の組織構成につき、お諮りするべく、標記委員会を下記により開催致しますので、ご多用のところ恐縮に存じますが、お差し繰りご出席下さいますようお願い申し上げます。

当日は、中国製造業特化型調査会社「(株)エム・アイ・アール」より講師を招き、中国市場に関する講演を予定しております。また、委員会終了後、リアル会議出席者を対象に、講師陣を交えた懇親会を開催致しますので、併せてご出席下さいますよう、ご案内申し上げます。

敬具